

- 連日気温が35度越え、という地獄の期間をなんとかやり過ごし、やっと読書に最適な季節に。そこで読み始めた本が、「高熱隧道」(吉村昭著)ってのは、我ながら如何なものか。

黒部第三ダム建設に伴う隧道工事のお話し。

その切羽の岩盤温度が最高で166度って、おいおい、水の沸点を遥かに越えてるじゃないの・・・。

当然、熱射病で人夫が倒れまくり、ダイナマイトも自然発火して死傷者続出、という極限状況。

読んでるだけで汗が噴き出し、息が苦しくなるような、「アツイ」一冊でした。(つ)

- その1。兵庫県西宮市にこんな素敵なアーチ橋があることを、つい最近知りました。七合橋っていうそうです。竣工は昭和二六年三月と結構古く、川に対して斜めに架設されている「スキューアーチ」である特徴があります。

旧橋紀行で紹介したいトコロなんです、旧幹線道に架設されたっていうことがわかったくらいで、由来その他が調べられてません……。RCのスキューアーチって少ないんじゃない？ 現存最古じゃない？ とか思ったりもしたのですが、戦前発行の『本邦道路橋集覧』にはRCスキューアーチの例がいくつもあつたりしました(ただしこれほど大規模なものはない模様)。面白いことがわかったらぜひ記事にしたいと思ってます。

その2。nagajisまた実力行使に出マシタ。9/21に印南郡の老人ホームへ聞き取り調査へ行く予定です。(な)

